

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	100%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	50%	50%		非常勤スタッフにまで目標が十分認識できるよう、提示とその確認及びその土台となる理念の周知を徹底します。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			100%	今後の課題です。今年度から適切に第三者評価をするべく、専門家に依頼しました。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%		ツールはあるものの、「標準化」という点では不十分と考えています。既存のツールをチェックリスト化し、標準化を図ってまいります。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75%	25%		主担当やその他候補者が立案を行い、それをチームとして検討するという体制を取っています。意見交換がさらに活発に出せるよう、会議の前のプログラム案提出を徹底します。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	75%	25%		課題の共有はできているものの明示までは十分とはいえないため、課題の明示を徹底してまいります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	75%	25%		計画は策定されている一方、計画の共有が十分とはいえないため、非常勤スタッフを含め、計画共有を徹底してまいります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	50%	50%		非常勤スタッフに対して役割分担が明示できていない時があるため、これの明示を徹底してまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			100%	必ずしも毎日、その日中の打合せによる情報共有はできておりませんので、今後は打合せ頻度を増やし、

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	75%	25%		見直し計画の見える化ができておらず、スタッフ全員が状況を把握できていませんでした。今後、定期的なモニタリング結果を周知徹底してまいります。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	50%	50%		サービス担当者会議に関する理解が全スタッフに周知徹底できていなかったため、参加者以外にも会議に関する理解を周知してまいります。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		100%		保護者との連絡が不十分であることで送迎に関し問題が発生したことがありました。学校からのお便りの写真の送付を保護者から送ってもらうようにし、転記ミスによる連絡齟齬を防いでまいります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		75%	25%	現状、受け入れがありません。受け入れが合った場合は、主治医等の確認、連絡体制をとってまいります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	25%	50%	25%	保護者からの聞き取りで情報を共有しているものの、就学前に利用していた児童発達支援事業所等はまだまだ十分とはいえません。今後、徹底してまいります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		67%	33%	現状、対象者がいないためこのような結果となりました。今後対象者が現れた場合には漏れがないよう、周知徹底してまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	50%		助言や研修の機会をスタッフ全員に共有し、全スタッフが研修を受けられる機会をつくり、また特定の者が受けた研修内容等を社内にも共有してまいります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		25%	75%	今後、より多くの交流の場が持てるよう、機会をつくってまいります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		100%		機会を見つけ、積極的に参加したいと考えている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			連絡帳にて日々の報告を行い、また必要に応じて児発管がお電話でお話をしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	50%	50%		定期的に「子育ておしゃべりカフェ」と題した子育てに関する保護者の学びの場、および相談の場を設けています。
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25%	75%		講演会/座談会を定期的を開催していますが、保護者どうしの連携はまだ十分で無いように思えます。保護者会を準備中として、それでもってさらなる連携支援を図ってまいります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
非常時等の対応	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			ブログによる発信や、土曜日の活動をメールで発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			講演会/座談会を定期的を開催しています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	25%	75%		食物アレルギーに関する情報は契約時に把握しています。一方、現状ではまだ医師の指示書の提示事例がありませんので、提示があった場合には決して見落としや漏れがないよう、情報共有の徹底を図ってまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	25%	75%		ヒヤリハット事例はその都度、文字情報で共有していますが、それをまとめた事例集の作成まではできていません。早々に作成してまいります。